

**【表紙】**

**【提出書類】** 臨時報告書

**【提出先】** 関東財務局長

**【提出日】** 平成26年 1月17日

**【会社名】** 日本シイエムケイ株式会社

**【英訳名】** CMK CORPORATION

**【代表者の役職氏名】** 代表取締役社長 兼 本 国 昭

**【本店の所在の場所】** 東京都新宿区西新宿六丁目5番1号

**【電話番号】** 03 - 5323 - 0231(代表)

**【事務連絡者氏名】** 執行役員経理部長 黒 沢 明

**【最寄りの連絡場所】** 東京都新宿区西新宿六丁目5番1号

**【電話番号】** 03 - 5323 - 0238

**【事務連絡者氏名】** 執行役員経理部長 黒 沢 明

**【縦覧に供する場所】** 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1【提出理由】

当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生しましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第19号の規定に基づき、本報告書を提出するものであります。

## 2【報告内容】

### (1) 当該事象の発生年月日

平成26年1月17日（取締役会決議日）

### (2) 当該事象の内容

当社は、平成26年1月17日開催の取締役会において、連結対象子会社である株式会社 山梨三光の閉鎖と国内生産体制の見直しについて決議いたしました。

#### 国内子会社の閉鎖と国内生産体制見直しの理由

当社の国内における経営環境は、顧客の海外生産シフトの加速に伴い、国内のプリント配線板の需要が急激に減少しております。また、海外競合先との価格競争激化と国内量産製品との価格差は、円安が進行した現在においても厳しい状況は変わらず、今後も継続するものと思われまます。当社はこの厳しい経営環境を踏まえ、国内生産体制を早急に見直すとともに、業績回復を急ぐ必要があり、このたび国内子会社の閉鎖と国内生産体制を見直すことを決定しました。

#### 子会社の概要（平成25年3月31日現在）

商号 株式会社 山梨三光  
 本店所在地 山梨県韮崎市竜岡町下条南割674番地  
 代表者 小池 正  
 設立年月日 平成4年11月30日  
 事業内容 プリント配線板の製造販売  
 資本金 50百万円  
 従業員数 131名  
 過去3年間の業績

（単位：百万円）

	平成23年3月期	平成24年3月期	平成25年3月期
売上高	3,192	2,880	2,696
営業利益	87	34	135
経常利益	63	52	117
当期純利益	52	23	101

#### 生産体制見直しの内容

グループ収益改善のため、需要が低迷している両面ならびに多層プリント配線板の生産を縮小し、株式会社 山梨三光から国内他工場への生産移管と従業員の配置転換を実施いたします。また、樹脂多層基板「ALIVH®」の生産につきましても同じく需要が低迷しており、今期中をもって生産活動を終了します。これら国内生産体制の見直しに伴う、人員体制の見直しならびに生産設備の処分を進め、当社の経営資源の効率化と経営基盤強化を図ります。

ALIVH® Any Layer Interstitial Via Hole。パナソニック株式会社が開発し、当社がライセンス生産をしている全層IVH構造の樹脂多層基板。

#### 今後の予定

平成26年4月30日をもって、株式会社 山梨三光での両面ならびに多層プリント配線板の生産を停止します。

(3) 当該事象の連結損益に与える影響額

子会社の閉鎖および国内生産体制見直しに伴い発生する特別費用として、18億円程度の事業再構築引当金および固定資産減損費用が発生すると見込み、平成26年3月期連結決算において特別損失として計上する予定です。